



里山レンジャー 「春の交流会」(令和6年4月20日) 新緑の春の操山散策を楽しみました。



今回の参加は12名。地図をひろげ、目的地の「旗振台展望所」までの道を出発前に確認しました。
たくさん鳥や花も見られるといいね♪



出発してすぐに登り坂となりましたが、レンジャーのみんなは元気一杯！木もれ日の中、きれいな鳥の鳴き声と新緑の緑。とても気持ちよく歩けました。



旗振台に到着！百間川や児島湾が見えました。この場所は昔、大阪からお米の相場を伝えるために旗を振って合図した場所といわれています。今は木が伸びて、合図が見えないねえ(T_T)



東屋(あずまや)での休憩中、何をしているのかと思ったら、“アリジゴク(ウスバカゲロウの幼虫)”さがしをしていました。
【おねがい】観察後は巣に返してあげてね。



下山後、センター裏で竹林整備体験をしました。竹の成長は早く、大きくなりすぎると処理作業は大変。小さいうちに倒してしましましょう。



楽しかったこと、今後やってみたいことを発表しました。山歩きや子ども向けのバードウォッチングなど、自然体験を希望する意見が多く出ました。



春のレンジャーとの会話。「もう〇年生になったの!？」小学校低学年に会員になり、高学年や中学生に。リーダーとしてまとめたり、人前で話せる力もたくさん身につきました。中学生以上のレンジャーの中には里山ボランティアとして活動するメンバーも。里山レンジャーの活動を通して色々成長しましたね♪
今後も皆さんの活躍をスタッフ一同、楽しみにしています。